

令和3年度 第2次募集の選抜・評価方法

学校番号 64

千葉県立流山南高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(2) 面接	受検者1名、評価者3名で行う個人面接。 検査時間：約10分
(3) 作文	字数：500字以上600字以内 検査時間：50分

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書〔135点満点〕

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	各学年において欠席が30日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	〇が一つもない場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、その他の活動で特に積極的に取り組んだと認められる記述については、総合的に判定する際の参考とする。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(2) 面接〔60点満点〕

3名の評価者が、次の4つの評価項目について、各評価基準に基づき、a(優れている)・b(標準的である)・c(問題がある)の3段階で評価する。

aを5点、bを3点、cを1点とし、3名の評価者の評価(各20点満点)を合計し、得点化する。評価cがある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 動作・態度・言葉遣い	動作・態度・言葉遣いが適切である。
イ 身だしなみ	服装・頭髪等の身だしなみが整っている。
ウ 回答の的確さ	質問内容をきちんと理解し、回答が質問の趣旨に沿っている。
エ 入学後の意欲	入学後の意欲が見られる。

(3) 作文 [30点満点]

2名の評価者が、次の3つの評価項目について、各評価基準に基づき、a(優れている)・b(標準的である)・c(問題がある)の3段階で評価する。

aを5点、bを3点、cを1点とし、2名の評価者の評価(各15点満点)を合計し、得点化する。評価cがある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 字数	指定された字数に対して過不足がない。
イ 文章表現	漢字やカタカナが適切に使われている。
ウ 内容	与えられたテーマに対して内容が適切で、全体としてのまとまりがある。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「調査書の得点」、「面接の得点」及び「作文の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

調査書の得点	面接の得点	作文の得点	総得点
評定(K=1)			
135点	60点	30点	225点

(2) その他

ア 自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。

イ 入学許可候補者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による内定者数が、細部協定書の示す制限比率を超えていないことを確認する。

5 その他

過年度卒業者については、検査終了後、別途個人面談を行う。